

2006年8月10日

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区
前地区ガバナー・名誉顧問会議長様
副地区ガバナー様
元地区ガバナー・名誉顧問様
キャビネット幹事・会計様
キャビネット事務局長様
リジョン・チェアパーソン様
ゾーン・チェアパーソン様
各委員会委員長・会計監査様
キャビネット副幹事・副会計様
キャビネット副事務局長様

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区
ガバナー L 森山 勇

330-A地区第1回キャビネット会議「議事録」送付について

2006年7月28日（金）東京プリンスホテルにおいて開催いたしました、
第1回キャビネット会議の議事録をご送付申し上げます。

○各資料等については、例年どおり添付致しませんので、ご希望の場合は
キャビネット事務局にご照会ください。

ご協力をお願いいたします。

同文写送付先： 国際会長

330-B・C地区キャビネット事務局

330複合地区ガバナー協議会事務局

ライオン誌日本語版事務所、日本ライオンズ連絡事務所

ライオンズクラブ国際協会日本事務所

2006年8月10日

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区
各クラブ会長 様

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区
ガバナー L 森 山 勇

330-A地区第1回キャビネット会議「議事録」送付について

2006年7月28日（金）東京プリンスホテルにおいて開催いたしました、
第1回キャビネット会議の議事録をご送付申しあげます。

○各資料等については、例年どおり添付致しませんので、ご希望の場合は
キャビネット事務局にご照会ください。

ご協力をお願いいたします。

同文写送付先 : 国際会長

330-B・C地区キャビネット事務局

330複合地区ガバナー協議会事務局

ライオン誌日本語版事務所、日本ライオンズ連絡事務所

ライオンズクラブ国際協会日本事務所

330-A地区第1回キャビネット会議「議事録」

【2006年7月28日(金) 東京プリンスホテル・プロビデンスホール】

I. 開会

野崎キャビネット幹事より330-A地区2005～2006年度第1回キャビネット会議の開会宣言が行なわれた。

II. 出席者の紹介

田野倉和己副幹事より本日出席の地区役員、複合地区役員の紹介が行なわれた。キャビネット構成員90名のうち、欠席構成員4名、出席構成員86名であり、構成員の過半数以上の出席者により第1回キャビネット会議が成立したことが報告された。

III-1. 地区ガバナー挨拶

森山勇地区ガバナーより挨拶があった。

III-2. 前地区ガバナー・名誉顧問会議長挨拶

中村保彦前地区ガバナーより挨拶があった。

III-3. 副地区ガバナー挨拶

飯田善彦副地区ガバナーより挨拶があった。

IV. 第1回キャビネット会議・議長の選出

第1回キャビネット会議の議長は、国際会則付則第6条・第5項(a)－(4)及び複合地区会則第2章・第16条・3項に基づき森山勇ガバナーが主宰する事の説明があり、森山ガバナーが議長に就任した。

V. 議事録署名人の指名

森山ガバナーより、議事録署名人に第4Rリジョン・チェアパーソン L西村泰一、第2R第1Zゾーン・チェアパーソン L長谷部雄亮が指名された。

VI. 配布資料の説明

中谷琢也副幹事より配布資料の説明があった。

VII. 100%ガバナー賞贈呈式

中村前地区ガバナーより2004～2005年度山浦元地区ガバナーに「100%ガバナー賞」が贈呈された。

VIII. 報告事項

一般事項に関しては野崎キャビネット幹事より、会計に関しては赤尾キャビネット会計より報告することが森山ガバナーより報告された。

A. 330-A地区全般に関する事項

1～3、5～9については野崎幹事から、4については赤尾会計から報告がなされた。

1. ライオンズの現勢について

資料集P1に基づき説明がなされた。

2. 各種行事に関する事項

本年度主要行事について、資料集P2に基づき説明がなされた。

新クラブの結成について、結成予定があるが日程は未定である、との説明がなされた。

ガバナー公式訪問について、資料集P3に基づき説明がなされた。

チャーターナイトその他クラブ周年行事について、資料集P4に基づき説明がなされた。

国際大会、東洋・東南アジアフォーラムの日程について資料集P2参照に基づき説明がなされた。

3. 第53回年次大会に関する事項

代議員会・大会式典：開催日 2007年4月21日（土）

場 所 東京プリンスホテル

4. 会計に関する事項

※2006年7月1日(土)新キャビネット発足により現在迄の会計状況の報告

小口の支払については、前年度からの1000万円を仮受けで処理をし、大口の支払については、2005～2006年度の会計監査が終了し、正式に引継ぎを受けてから支払いを執行するとの報告がなされた。

※ドルのレートについて

7月のレート : 1ドル116円

※取扱銀行について

一般会計及び特別会計の開設済口座については、資料集P6のとおり報告がなされた。今後開設する特別会計の口座については、口座開設後一覧表にして報告するとの説明がなされた。

※国際会費、複合地区会費、複合地区大会費、地区会費、地区大会費について
議案集P2のとおり

○国際会費 : \$19.5（半期分）相当額

○複合地区費 : 1カ月 180円

複合地区大会費 : 1カ月 50円

○地区会費 : 1 カ月 550 円
地区特別運営費 : 1 カ月 200 円
地区大会費 : 1 カ月 100 円
地区特別大会費 : 1 カ月 50 円

5. ライオンズクラブカードの推進について

メンバー各位の協力を求める旨、またライオンズカードの推進については I T・P R ライオンズカード委員会が担当する旨の説明がなされた。

前期分の各クラブへの戻し金については、各ゾーン・チェアパーソンからクラブへ渡して頂くよう依頼された。

6. リジョン、ゾーンの再編成について

リジョン、ゾーン再編成委員会を設置し諮問する旨の報告がなされた。

7. クラブ名称変更について

東京駒沢 L C 名称変更 → 東京シティ L C

武蔵野 L C 名称変更 → 東京武蔵野 L C

[現在申請中]

三鷹 L C 名称変更 → 東京三鷹 L C

調布 L C 名称変更 → 東京調布 L C

府中 L C 名称変更 → 東京府中 L C

8. 国際協会指定のアワードについてー「クラブ会長優秀賞」

国際大会終了後 30 日以内に提出することになっており、現在 7 クラブからの申請があり、受賞したクラブのクラブ幹事には「100%幹事アワード」が授与される予定であるとの報告があった。

9. その他

C S F II について、前期の 330-A 地区における献金の内訳が資料集 1-P 10~P 15 のとおり報告された。

B. 330 複合地区全般に関する事項

野崎幹事から報告がなされた。

1. 330 複合地区ガバナー協議会構成員、役員、委員について

資料集 P 8 に沿って報告がなされた。

構成員	ガバナー協議会議長	330-A 地区前地区ガバナー	L 中村 保彦
	ガバナー協議会副議長	300-A 地区ガバナー	L 森山 勇
	ガバナー協議会幹事	300-B 地区ガバナー	L 古郡 保郎
	ガバナー協議会会計	300-C 地区ガバナー	L 大熊 泰雄
	モンゴルコーディネーター		L 中野 了

2. 第 1 回 330 複合地区ガバナー協議会全体会議開催について

日時 : 2006 年 8 月 7 日 (月)

場所 : 東京プリンスホテル

3. 330複合地区第53回年次大会について

ホスト地区：330-A地区

開催日時：2007年5月19日(土)

場所：東京プリンスホテル

4. 第45回東洋・東南アジアフォーラムについて

テーマ：「Purpose(目的)・Passion(情熱)・Pride(プライド)」

開催期間：2006年11月3日(金)～11月6日(月)

開催場所：マレーシア・ペナン

開会式：2006年11月4日(土)15:00分～17:00

会場：PISA (ペナン・インドア・スポーツ・アリーナ)

閉会式：2006年11月6日(月)9:30～11:30

会場：City Bayview Hotel (シティ・ベイビュー・ホテル)

5. その他 特になし

C. 全日本レベルに関する事項 (日本ライオンズ連絡事務所)

森山ガバナーから以下のとおり報告がなされた。

1. 全日本レベルの人事について (資料集 1-P 16)

ライオン誌日本語版委員会委員

L 中島 洋吉

ライオン誌日本語版事務所監査委員

L 池崎 道男

CSF II ナショナルコーディネーター

L 山浦 晟暉

以上3名に就任戴いたことが報告された。

2. 複合地区ガバナー協議会議長連絡会議世話人について (資料集 1-P 16)

世話人、副世話人のローテーションにより、

世話人：335複合地区ガバナー協議会議長 L 高橋 祥治

副世話人：330複合地区ガバナー協議会議長 L 中村 保彦

が互選されたことの報告があった。

3. 複合地区ガバナー協議会議長連絡会議について

第1回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議について資料集 1-P 22～P 24に沿って報告がなされた。

4. その他 特になし

D. ライオン誌日本語版事務所

野崎幹事より連絡事項はない旨報告がなされた。

E. 国際協会に関する事項

野崎幹事より以下のとおり報告がなされた。

1. 第89回ボストン国際大会の報告

資料集 1-P 25～32に基づき野崎幹事より報告がなされた。

①国際会長 Jimmy M. Ross (ジミー M. ロス)

②国際第一副会長 Mahendra Jayanthipal Chandima Amarasuriya
(マヘンドラ ジャヤンティパル チャンディマ アマラスリヤ)

③国際第二副会長 Albert F. Brandel (アルバート F. ブランドル)

④国際理事 伏見 龍(330)、山田 貴紘(334)、谷野 徹(336)

⑤7月3日第2日目・総会に於いてCSF IIの表彰があり、モデルクラブトップ10として東京王仁LCが入賞した旨が報告された。

⑥国際会則の改正について資料集 1-P 25 及びP 29、30に沿って報告がなされた。

⑦代議員登録数について、資料集 1-P 27のとおり報告がなされた。

2. 第90回国際大会について

開催期間：2007年7月2日(月)～7月6日(金)

開催場所：イリノイ州 シカゴ

3. 国際役員訪問等について

①ジミー・M・ロス国際会長公式訪問 2006年9月20日～30日頃来日予定

②CSF II 国際委員長・元国際会長 Dr. ティー・サップ・リー

2006年7月13～30日来日

③7月25日(火)京王プラザホテルにて MD330「CSF II コーディネーターオリエンテーション」が開催された。

F. その他 特になし

IX. 議事

A. ガバナー方針発表

1. 基本方針について

森山ガバナーより今年度基本方針の説明が資料集 1-P 33～35に基づき行なわれた。

2. リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン関係

リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン世話人について、資料集 1-P 36～37のとおり野崎幹事より報告がなされた。

リジョン・チェアパーソン世話人

4 R・リジョン・チェアパーソン L 西村 泰一 (東京鶯谷LC)

5 R・リジョン・チェアパーソン L 脇村 孝友 (東京晴海LC)

10 R・リジョン・チェアパーソン L 伊原 勝彦 (東京目黒LC)

11 R・リジョン・チェアパーソン L 姉川 啓一 (東京新宿東LC)

14 R・リジョン・チェアパーソン L 若尾 迪治 (東京巣鴨LC)

20 R・リジョン・チェアパーソン L 水上 良文 (東久留米LC)

ゾーン・チェアパーソン世話人

2 R・1 Z	ゾーン・チェアパーソン	L 長谷部 雄亮（東京浜松町 L C）
4 R・2 Z	ゾーン・チェアパーソン	L 長谷川 一雄（東京上野 L C）
6 R・2 Z	ゾーン・チェアパーソン	L 鈴木 定光（東京江東南 L C）
9 R・1 Z	ゾーン・チェアパーソン	L 横山 令一（東京渋谷 L C）
10 R・2 Z	ゾーン・チェアパーソン	L 和田 健治（東京大森 L C）
15 R・1 Z	ゾーン・チェアパーソン	L 阿部 財智（東京練馬石泉 L C）
16 R・2 Z	ゾーン・チェアパーソン	L 平井 守（東京砧 L C）
19 R・2 Z	ゾーン・チェアパーソン	L 桑田 幸一（青梅 L C）

以下①～④について野崎幹事より説明がなされた。

①ガバナー諮問委員会開催日・運営その他について

キャビネット会議終了後速やかに開催されることが望ましい。

本年度は臨時キャビネット会議を含めて年5回ガバナー諮問委員会を開催していただきたい。

この会議終了後ガバナー諮問委員会前に、必要があればゾーン・チェアパーソン会議を開催していただき、ゾーン・チェアパーソン会議終了後、ガバナー諮問委員会において各クラブ会長へ会議内容の伝達を適格にしてい

②ガバナー諮問委員会報告書について

本日配布した「ゾーン・チェアパーソン必携」に添付されている「諮問委員会会議ゾーン・チェアパーソン報告書」を作成し、リジョン・チェアパーソンに写しを送付していただき、2回目以降の「報告書」は独自で作成のうえ報告していただきたい、とのお願いがあった。

また、今期は「ゾーン・チェアパーソン必携」はホームページよりダウンロードするよう国際本部から要請があったが、これをプリントアウトしたものも配布したこと、内容は同一なのでどちらを使用していただいても結構である旨補足説明がなされた。

③ガバナー公式訪問について

公式訪問日程は資料集1-P3参照

なお、公式訪問の際のガバナー懇談会においては各クラブ三役との懇談とさせていただきます、クラブ三役以外のメンバーのご出席はご遠慮下さるようにとのお願いがあった。

○公式訪問質問書（回答書）のキャビネットへの提出について

各クラブからゾーン・チェアパーソンへの提出日 ⇒ : 8月10日まで
ゾーン・チェアパーソンからリジョン・チェアパーソンへの提出日

⇒ : 8月15日まで

リジョン・チェアパーソンからキャビネットへの提出日

⇒ : 8月21日まで

- ゾーン・チェアパーソン各位に公式訪問準備についての関係書類を渡してあり、公式訪問回答書を集計していただく用紙をリジョン・チェアパーソンに作成していただき、公式訪問懇談会において配布していただくように、とのお願いがあった。
- 公式訪問は、出来るだけ昼間の時間帯にアルコール抜きで、とのお願いがあった。
- ④ 2005～2006年度330-A地区レベルにおけるプロトコールについて資料集1-P38のとおり、原則として国際協会の定めたプロトコールを採用するとの報告がなされた。

3. 各委員会関係

- ①各委員会への諮問事項について
資料集2のとおり野崎幹事より説明がなされた。
- ②キャビネット運営委員会の各委員会担当について
資料集1-P45について野崎幹事より説明がなされた。
- ③ライオンズ研修の日
野崎幹事より、国立オリンピック記念青少年総合センターまたは憲政記念館の大小会議室を2～3室借り受け、会費は一人1,000円で同日1日間の集中講座を開催する旨説明があった。
- 第1回-2006年10月23日（月）国立オリンピック記念青少年総合センター
- 第2回-未定

B. ガバナー提出案件

1. 330-A地区キャビネット関係事項

- ①キャビネット副幹事、副会計のキャビネット構成員の任命について
キャビネット副幹事、副会計を構成員とすることが承認された。
- ②キャビネット幹事、会計の職務執行につき、担保提供の必要有無の件
担保提供の必要性のないことが承認された。
- ③2006～2007年度330-A地区各規定について
各規定を資料集に添付すると印刷枚数が膨大になるため、閲覧所を設置してあることと、キャビネット事務局で随時閲覧が出来ることの説明があった。
 - イ. 経理規定
 - ロ. 旅費規定
 - ハ. 慶弔規定
 - ニ. キャビネット事務局就業規定
 - ホ. 給与規定
 - ヘ. キャビネット事務局記録等、保存規定
 - ト. キャビネット事務局職制

以上の7規定について、中村前地区ガバナーからキャビネットの引継事項中、各規定についても引継を受けた後、内容について検討した結果、本年度もこれ

らの7規定に基づいて行なっていきたいと森山ガバナーより説明があり、承認された。

- ④330-A地区第53回年次大会ガバナーズ・アワードおよび表彰規定について

政策・会則・長期計画委員会に諮問した旨森山ガバナーより報告があった。

- ⑤330-A地区「愛の泉緊急災害援助資金規則」について

緊急災害援助対策委員会に諮問した旨森山ガバナーより報告があった。

- ⑥ライオンズクラブカード報奨金の処理について

I T・P R・ライオンズクラブカード委員会に諮問した旨、森山ガバナーより報告があった。

- ⑦ライオンズクラブメンバーご逝去の弔意について

慣例どおりキャビネットに連絡をいただき、ガバナーより弔電により弔意を示したいとの報告があった。

- ⑧2006-2007年度330-A地区キャビネット役員のメイク・アップの件

資料集1-P43の内容を地区の内規とすることが承認された。

- ⑨ガバナー、その他キャビネット役員が出席する各クラブ行事およびその場合の会費の取扱に関する統一見解について

※公式訪問

※結成会

※チャーターナイト

※周年行事その他クラブ独自の行事について

資料集1-P43記載のとおり承認された。

- ⑩2005-2006年度会計報告

前期の会計監査が終了後、会計報告書を引継ぎ、第2回キャビネット会議に報告書を提出して説明し、その際に承認を得る予定である旨森山ガバナーより説明がなされ承認された。

- ⑪2006-2007年度330-A地区予算について

資料集1-P44に基づき森山ガバナーより予算案について説明があった。

330-A地区一般会計については、前期からの繰越金を受けていないので概算予算案であり、繰越金受領後、第2回キャビネット会議において再度提出させていただくことで承認された。

- ⑫キャビネット会議議事録、マンスリーレポート等の発送範囲について

ガバナー方針として経費節減および合理化の為、発送先を、国際本部、330-A地区国際理事、前・元地区ガバナー、キャビネット構成員、会計監査、各クラブ会長、330-B地区、330-C地区キャビネット事務局、ライオン誌日本語版事務所、日本ライオンズ連絡事務所、国際協会日本事務所とするこの説明をし、承認がなされた。

- ⑬その他 特になし

2. 330複合地区関係

森山ガバナーより特にないことが報告された。

3. 全日本レベル関係（日本ライオンズ連絡事務所）

森山ガバナーより現在のところ案件はない旨報告がなされた。

4. ライオン誌日本語版事務所

森山ガバナーより現在のところ案件はない旨報告がなされた。

5. 国際協会関係

L C I F 1メンバー\$20献金の拠出について説明があり、承認がなされた。

C. 前年度キャビネットよりの継続案件および申し送り事項

1. 一般関係事項について

野崎幹事より現在のところ案件はない旨報告がなされた。

2. 第52回330-A地区年次大会決議事項

野崎幹事より、特別委員会として 1. 総合事務所建設準備委員会、2. リジョン、ゾーン再編成委員会、3. 会計処理委員会を継続設置する旨報告がなされた。

3. 第52回330複合地区年次大会決議事項

野崎幹事より特に案件はない旨報告がなされた。

4. 前年度キャビネットからの申し送り事項について

野崎幹事より2005～2006年度YE委員会委員の任期を本年9月30日迄とする旨報告がなされた。

D. 各位よりの提出案件

【野崎幹事より説明】

上記の件について説明致します。本来なら第1回キャビネット会議、開催以前に於いて、森山ガバナーから各構成員を集め、各委員会に対する諮問事項を提出し、各位に諮問内容を説明し、各位に御理解を賜わるのが過去の例であったが、本年度（森山ガバナー）は本日開催された第一回キャビネット会議に於いて、初めて各委員会に対して諮問事項が発表されたことは本日出席の構成員の皆様は御承知の通りであります。すでに提出されている各委員会からの提出案件（7件）については無効として一つの例としてご解説ください。

尚、提出案件については来る第2回キャビネット会議11月18日（土）パレスホテル立川にて開催される会議に再度諮問事項にそった内容にて案件を提出し、出席構成員の賛同を得ることが必要とされるため再提出をお願いします。

E. その他

野崎幹事よりキャビネット夏期休暇について、事務局の休日はカレンダーどおり、事務局員は交代で夏季休暇（3日間）をとる旨報告がなされた。

X. 第2回330-A地区キャビネット会議・開催について

日 時：２００６年１１月１８日（土） １５時００分～１７時００分
場 所：パレスホテル立川
出席者：キャビネット構成員

XI. 閉会

赤尾キャビネット会計より閉会宣言がなされた。

（注）会議終了後１７時３０分まで各委員会の打ち合わせが行なわれた。

１７時３０分から１９時００分まで懇親会が開催された。

会場：マグノリア

以上をもって第１回キャビネット会議は閉会された。

会議の結果を明らかにするために、この議事録を作成し、議長および議事録署名人は署名捺印をする。

２００６年 ８月 １０日

議長・ガバナー L

第４Ｒリジョン・チェアパーソン L

第２Ｒ第１Ｚゾーン・チェアパーソン L